

日本での自炊

ロバートフォックス
オーストラリア

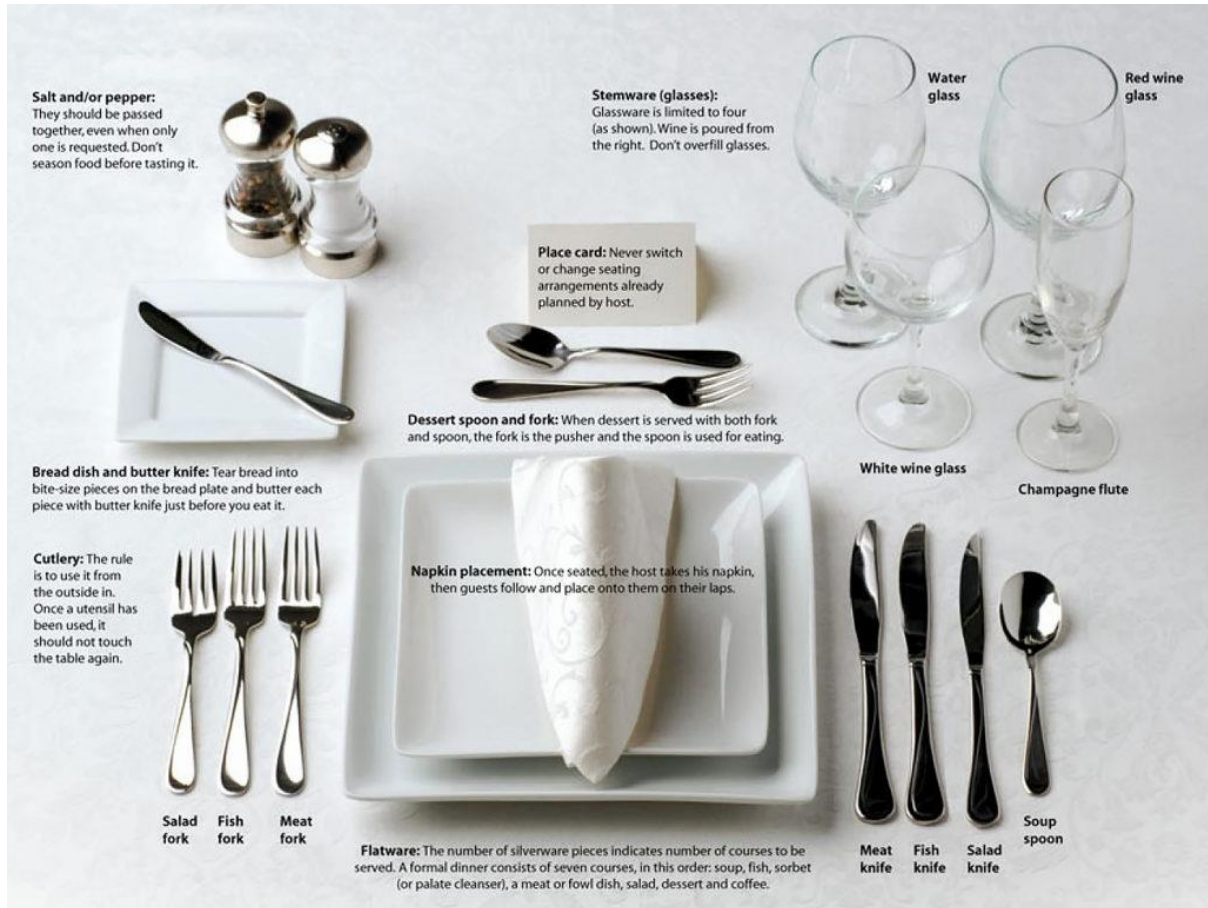
せっかくオーストラリアで料理をいつもしていたのに、日本では料理をしにくいです。中学生の時から毎平日は格闘技練習をしたので、帰った時には家族はもうご飯を食べていました。ですから、自分で自分の晩御飯を作りましたから多くの料理ができますが、私は日本では料理をあまり作りません。オーストラリアの食料品店と日本の食料品店はとても違いますので、買い物もしにくいからです。

オーストラリアで料理をする時に、多くのスパイスとハーブを使います。日本ではスパイスとハーブの方が高いです。そして、多くのスパイスとハーブを見つけることができません。日本はソースをよく使うようで、食料品店に多くのソースがあります。食べ物の味に合うソースが見つかりにくいだけではなく、自分ではソースの味の方がスパイスとハーブの味より使いにくいと思います。その反面、もしも日本のソースを知ることができれば、早くかんたんに日本料理を作ることができます。



食べる時のマナーが難しいです。オーストラリアの食事のマナーと日本の食事のマナーは、逆になっています。初めて日本のレストランに行った時に私はとてもびっくりしました。初めて、店員さんからお絞りをもらいました。「このタオルに何の理由があるのだろうか？」と思いました。たぶん、私の顔が汚いのだと思いました。このタオルでテーブルを拭くの

だと思いました。そして、隣の人は手にお皿を持ったままうどんをうるさく食べました。オーストラリアでは大きい音とお皿を持つことはマナー違反です。それから、初めて箸置きを使ったときは、変な感じでした。刃物を使った後、全然テーブルに触れません。



<https://www.gentlemansgazette.com/rules-of-civility-etiquette-guide/#ixzz2m9jRY600&I>

初めてレストランに食べたときびっくりしましたから、正しい日本の食べる礼儀を調べることにしました。たくさん間違えていました。食べている時にご飯の中で私の箸が立っていました。おはしが正しくない形にあるので、葬式みたいと言いました。そして、日本ではいつも全ての食べ物を食べ、もしも全部食べなければ、もったいないという感じがあります。でも、オーストラリアでは、全部食べると、自分が亭主に侮辱することになります。全部食べることは、亭主に「もっとたくさん食べ物がほしい」というメッセージを送ることになります。最近私は日本の友達の家によく行きますので、新しい知識もって良い印象にしたいです。